

平成24年度第55回福島県中学校体育大会 ソフトボール大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 会津若松市教育委員会
福島県中学校長会 財団法人福島県体育協会 福島県ソフトボール協会
- 2 後援 会津若松市
- 3 主管 会津地区中学校体育連盟 会津地区中学校体育連盟ソフトボール専門部
会津ソフトボール協会 会津若松市ソフトボール協会
- 4 期日 平成24年7月22日(日)～24日(火)
雨天順延：予備日は25日(水)・26日(木)
22日(日) 監督会 14:00～会津若松市立第五中学校図書室
開始式 15:00～会津若松市立第五中学校体育館
23日(月) 競技(女子) 9:00～会津総合運動公園多目的広場・サッカー・ラグビー場
24日(火) 競技(男女) 9:00～会津総合運動公園多目的広場・サッカー・ラグビー場
閉会式 13:00～会津総合運動公園多目的広場
- 5 会場 会津総合運動公園多目的広場・サッカー場・ラグビー場
(会津若松市門田町大字御山字村上地内)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、各地区の予選会を通過した学校で校長が参加を認めた学校とする。
(2) 複数校合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各地区予選会を通過したチームの出場を認める。
(3) 女子：16チーム 男子：オープン
1地区2校とするが、開催地区(会津)4、次年度開催地区(県北)4、県中3、県南・いわき2、相双1とする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員とする。
(2) コーチについては、当該校長が認めた者とする。校長・教員以外のコーチについては、所定の様式に従い「コーチ承認書」を参加申込と同時に提出すること。ただし、当該校以外の中学校の校長・教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
- 8 参加人員 引率責任者1、監督1、コーチ1、選手18とする。
- 9 競技規則 2012年オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。その他2012年の競技運営に関する注意事項による。
- 10 競技方法 トーナメント方式
- 11 試合球 女子：ナガセケンコーボール ゴム3号球
男子：内外ゴム社製 ゴム3号球
試合球は主催者側で準備する。
- 12 表彰 女子優勝校には優勝旗(持ち回り)・賞状・メダル、準優勝校には準優勝杯(持ち回り)・賞状・メダル、3位には賞状、メダルを授与する。
男子優勝校には優勝旗(持ち回り)・賞状・メダル、準優勝校には準優勝杯(持ち回り)・賞状・メダル、3位には賞状、メダルを授与する。
- 13 参加料 1名 1,000円とする。

- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿 泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、宿泊申込書を必ず開催地大会事務局指定の業者に提出する。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）
(2) 大会役員は大会事務局、競技役員は、競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成24年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。
- 16 大会規則 (1) 男女ともトーナメント方式とし、5回以降7点以上の差が生じた時は、得点差コールドゲームとする。
(2) 7回終了時同点の場合は、8回からタイブレーカーにより試合を継続する。
(3) ベースコーチは選手のみとし、ヘルメットを着用する。
(4) 捕手は準備投球の時もスロートガードつきマスク・捕手用ヘルメット・プロテクター・レガースを着用する。捕手以外の選手が捕球するときはスロートガードつきマスク・捕手用ヘルメットを着用する。監督・コーチが準備投球の捕手をする場合は、スロートガードつきマスクを着用する。また、捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
(5) 金属製スパイク、セラミック製のスパイクの使用は禁止する。
(6) 抗議（プロテスト）は、監督に限る。
(7) サスペンデットゲームを採用する。
(8) 今年度のルール改正に留意する。
(9) 雷が鳴った場合は即ゲームを中断し、鳴り止んでから20分後に再開とする。
- 17 その他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
(2) プログラムは有料とし、1冊700円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(4) 東北大会への出場については、上位2校が出場権を得る。
(5) 全国大会への出場については、東北大会上位校が出場権を得る。
(6) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
(7) 監督会・開始式には、ユニフォームを着用して参加する。
(8) 連続する試合の場合は原則として30分あける。
(9) 鳴り物は一斉禁止とする。
(10) 試合中の応援は指定された場所で行うこと。
(11) 放射線の問題があるので、マスク、タオル、雨具を持参すること。
- 18 連絡先 県専門部委員長 佐藤真一（郡山七中：024-951-8200）
開催地区専門部委員長 宇川純子（湯川中：0241-27-5161）